

広報

隠岐の島

2026年

3



広報「隠岐の島」を
スマホへお届け



特集

- まちの防災最前線……………2
- 隠岐の島町水道事業ビジョンを策定しました……………5

表紙

磯小学校相撲競技体験会（P6に関連記事あり）

時間	業務内容
8:30	勤務交代 (引継ぎ)
9:00	車両点検・警防・救急訓練
12:00	休憩
13:00	予防査察・事務処理・通信勤務
17:15	夕食準備・食事
18:00	事務処理・通信勤務・体力錬成
22:00	通信勤務・仮眠
6:00	起床・清掃・事務処理
8:30	勤務交代 (引継ぎ)

▲消防署の一日の業務の例
ぎっしりと業務が並びます

**出動に備え
日々行われる訓練**

消防士・救命士が行う訓練は、大きく分けて「救急訓練」と「警防訓練」の2種類があります。「救急訓練」では、傷病者の搬送を想定した訓練を、「警防訓練」では、木造建物での火災を想定した、消火・救出訓練などが行われています。

取材日には、車両器材の適切な使用方法などの指導が若手職員に対し、熱心に行われていました。

**食事作りは
チームワーク作り**

消防士は、出動要請が入れば昼夜を問わず現場へ出動します。夜勤は当番制で勤務し、消防署内で食事をとりながら常に災害に備えています。

取材当日も、夕食準備中に出動要請が入りましたが、隊員は迅速に対応し、装備を整えて出動しました。日頃の訓練と隊員同士の信頼関係が、町民の皆様の生命と財産を守る力となっています。



①車両機材の取扱い指導 ②救急車両で行われる救急訓練 ③素早い防火服への着替え ④消防車両を点検操作する隊員
⑤出動に備えた食事作りの様子 ⑥夏季訓練での消防団員への指導



本町では、消防署、地域に密着する消防団、そして住民主体の自主防災組織が、それぞれの役割を持ちながら連携し、町の安全を支えています。
この特集では、消防署の現状と活動を中心に、まちの防災に関わる取組をご紹介します。



▲訓練の様子 (島根県防災航空隊との合同)

年度	火災	救急
令和6年	9	661
令和5年	7	696
令和4年	6	607

▲直近3年の
火災・救急出動件数

まちの火災・災害等発生状況

本町における救急出動件数は年々増加しており、現在では年間600件を超えています。また、火災、救助及びその他の災害も、近年では増加傾向にあります。

火災や自然災害による被害を防ぐためには、町や消防署、消防団などの関係機関と地域が連携し、災害に備えることが重要です。



▲指令室で現場への指揮を行う様子

意外と知らない消防署の業務

本町には、消防本部及び消防署が設置され、島前管内も含めると、合計68名の職員が勤務しています。消防本部は、組織運営・人事・予算などを行う総務課、施設の防火管理や火災予防の啓発活動を行う予防課、現場で活動する消防隊を後方から支え指揮する警防課の3課で構成されています。

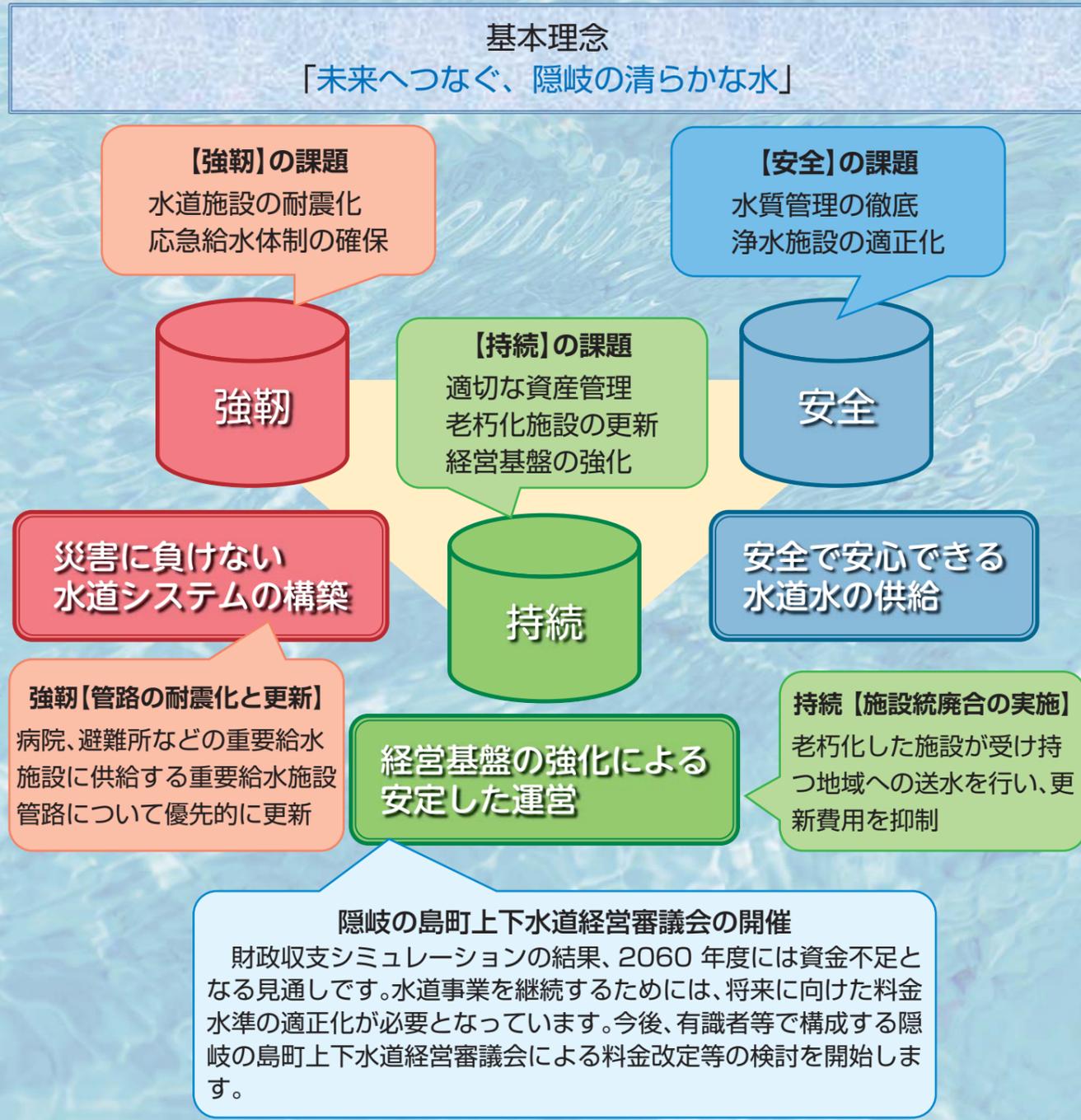
また、消防署は、訓練や車両の点検、資器材の作動確認などを行い、いつでも出動できる体制を整え、現場へ出動しています。

持続可能な水道経営を目指して 隠岐の島町水道事業ビジョンを策定しました

本町の水道事業を取り巻く環境は、施設の老朽化、自然災害への対応、人口・水需要の減少などの課題が山積しています。今後の老朽化施設の計画的な更新、安定した事業経営の推進など、将来にわたって安全で安心な水道水の供給が続けられるよう、この度「隠岐の島町水道事業ビジョン」を策定しましたので、概要をご紹介します。

推進する実施方策

本町が目指すべき方向として掲げた基本理念と「安全」、「強靱」、「持続」の3つの基本方針を踏まえ、具体的に推進する実現方策を設定し、事業を推進します。なお、詳細は隠岐の島町ホームページをご覧ください。



「地域密着の防災組織」の取組

消防団は、専業の職員で構成される隠岐島消防署とは違い、他の本業を持つ地域住民で構成される、消火や災害救助活動を行う組織です。

町内には計11分団が設置され、449名の団員が所属しています。いち早く現場に駆け付けて、消防活動を行うなど、地域の防災を支える重要な役割を担っています。

本町では昨年、6件の火災があり、延べ189名の団員が駆けつけ、活動しました。また、全分団が参加する、災害に備えた出初式、夏季訓練などの定期的な訓練や、消防車での警戒活動の実施により、地域の防災を支えています。



▲福浦で発生した林野火災での消防団の消火活動の様子

「早期の避難実施で人命を守る」自主防災組織の取組

自主防災組織は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という目的で地区住民によって結成された防災組織です。活動内容は、「地区の危険箇所の把握」、「防災訓練の実施」、「災害発生時の避難補助」などで、町内では令和8年1月現在、20団体が結成されています。

大久地区では、令和7年10月に大雨災害の発生を想定した訓練が行われました。訓練では、住民の皆さんが一緒に、徒歩などで、避難所となっている旧大久小学校へ避難しました。避難後は、消防署員による地震体験車や救命救急講習が行われました。

自主防災組織の活動は、住民同士の協力による災害発生時の迅速な避難につながります。役場総務課危機管理室では、組織結成や活動支援を行っておりますので、ご相談ください。



▲大久地区での避難訓練の様子

「島の防災現場の要」若き消防士たちの想い

ここまで、本町の防災に関わる団体の取組をご紹介しますが、最後に本町の防災現場を支える隠岐島消防署で活躍する若手職員の要戸一颯さんと中居研心さんに今後の抱負等を伺いました。

「知人に消防士が多く、隠岐の島に貢献できる仕事だと感じ、消防士を志しました。失敗が許されない仕事で訓練は厳しいですが、その分やりがいを感じています。また、基礎を大切にしながら、今できることに精一杯取り組み、先輩方に近づけるよう努力しています」と要戸さん。



▲入署1年目の要戸一颯さん（左から2番目）

中居さんも「想像していた以上に、火災予防や各種点検などの業務が多いと感じました。専門的な業務はできませんが、上司の指示に迅速かつ的確に対応できるよう、日々経験を積んでいます」と仕事への熱い思いを感じます。

インタビューの最後には、お二人から「学ぶ姿勢を忘れず、向上心を持ち、日頃から時間を意識した生活を心掛けることで、住民の皆様への安全安心を守りたい」と今後に向けた頼もしい言葉もいただきました。

まちの安全安心を守る取組は、島の若者にも支えられながら、これからも続きます。



▲入署1年目の中居研心さん（左から2番目）



1/16 迅速な救助・救出を目指して
消防合同訓練



あいランドパーク付近で、島根県防災航空隊と隠岐島消防署による、山岳救助を想定し、ヘリコプターを使用した合同救助訓練が実施されました。

1/18 豊漁・無病息災を願い豪快に燃え上がる
町指定無形民俗文化財 今津のとんど



今津漁港で、日程を延期して、公開されました。正月飾りなどが付けられたとんどは豪快に燃え上がり、解体されたとんどの大竹は子供が生まれたお宅へ届けられました。

2/4 2030年国スポの開催に向けた気運高まる
磯小学校相撲競技体験会



磯小学校で、本町で開催予定の、相撲競技の気運を醸成するために行われました。児童は、四股の動作に苦戦しましたが、手押し相撲などの楽しい体験もできました。

2/8 一面雪景色
今季最大の大雪



島内全域が大雪となり、積雪が1メートル近い地域もありました。路線バスの運休や飛行機の欠航など、生活に大きな影響を及ぼしました。写真はかぶら杉付近の様子。

12/11~1/17 「もうひとつの故郷」西ノ島
玉木宏 写真展



図書館で、俳優の玉木宏さんが撮影した西ノ島の絶景や日常風景など、合計32点の写真が展示されました。期間中には、写真を一目見ようと、多くの来場者が訪れました。

1/18~24 五箇地区冬の恒例行事
冬期体力づくり教室



五箇地区で、小中学生が参加し開催されました。悪天候で中止となる日もありましたが、参加者は心身共に健康になるため、稽古に励みました。

1/29 友好都市クロトシン市との交流深まる
ポーランド絵本の英語読み聞かせ



図書館で、ポーランド出身の国際交流員ユスティナさんが、読み聞かせを行いました。子どもたちは、興味津々に耳を傾け、塗り絵も体験するなど楽しい時間を過ごすことができました。

2/7 環境問題を考えよう
エコフェスタinおき



隠岐島文化会館で、開催されました。フリーマーケットには開催前から長蛇の列ができ、ゴミをテーマとしたスタンプラリーには、たくさん親子連れなどがクイズに挑戦していました。

Part 85

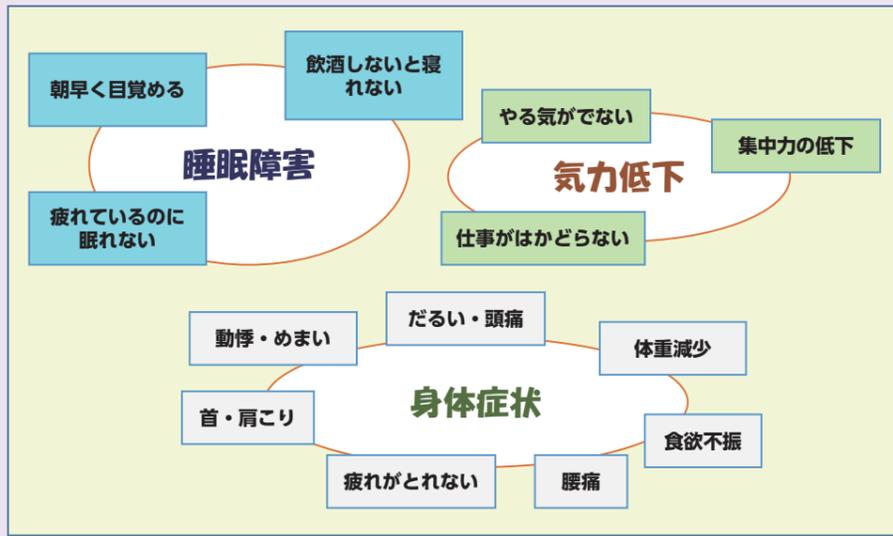
健康づくり通信



◆よく眠れていますか？

心地よい睡眠のすすめ

睡眠時間が足りないと、集中力が低下するだけでなく、高血圧や糖尿病を発症しやすくなります。また免疫力が低下し、感染症にかかりやすくなります。



▲睡眠不足による心身への影響

町内の20歳以上の方を対象にした健康調査では、男性が20%、女性が25%「十分な睡眠がとれていない」と答えています。

◆睡眠の目安

次の時間を目安に、睡眠時間を確保しましょう。

小学生	9～12時間
中学生	8～10時間
成人	6時間以上を目安
高齢者	8時間以上寝床にいない 日中の昼寝を避け活動的に生活

◆「不眠」と「うつ病」の関係

うつ病を患う方の9割に不眠症状が見られるなど、両者は密接な関係にあります。もし、不眠が2週間以上続く時は、うつ病の可能性も考えられます。また、慢性的な不眠からうつ病に移行することもあるので、一人で悩まず医療機関に相談しましょう。

◆「睡眠」と「アルコール」の関係

眠るためにお酒を飲むと、入眠までの時間は短くなりますが、睡眠リズムが乱れ、心身を休ませるために必要な深い眠りが減り、睡眠の質を低下させます。更に、5日連続で飲酒すると、目を追って浅い眠りが増え、疲れが取れにくくなるなど、心身への影響が大きくなります。質のよい睡眠のためにも、「寝酒」の習慣は控えましょう。

◆眠れないときの対応法

毎日よく眠るためには、決まった時間に就寝・起床し、規則正しい生活を送ることが大切です。よく眠れない時には、次の方法をお試しください。

○無理に寝床で過ごさず、リラックスして自然な眠気が来たら横になりましょう。

○スマホなど電子機器の光は、睡眠の質を下げるため、寝る1時間前の使用を控えましょう。

○夕方以降にカフェインの摂取（コーヒー・紅茶・エナジードリンク等）は避けましょう。

○部屋を暗くし、リラックスできる衣類や寝具を使用しましょう。



対応法を試しても、眠れないことが続く時、心配や不安を強く感じる時は、一人で悩まず、まずは周囲の信頼できる人に相談しましょう。話すだけで、リラックスでき、眠りにつながることもあります。

園保健福祉課健康係 ☎2,8562



▲合唱の様子



▲しげさ節の様子

隠岐水産高校の予餞会（3年生を送る会）が、隠岐文化会館で令和8年1月30日（金）に行われました。

前向きな気持ちで3年生を送り出すため、教職員と生徒がしげさ節の演奏や合唱、クイズ等を行いました。

また、3年生の入学式からこれまでの学校生活の様子が記録された思い出の動画も流されました。

準備の様子や当日の様子は隠岐水産高校のインスタグラムに掲載しておりますので、是非投稿をご覧ください。



▲隠岐水産高校 Instagram

隠岐水産高校

予餞会（3年生を送る会）



図書館だより

●開館時間：午前10時～午後6時 ●休館日：月曜日・第3日曜日
※祝日が月曜と重なった場合は開館し、翌日は休館
隠岐の島町図書館 電話08512-2-2341 Fax08512-2-9198

貸出カード登録情報変更のお願い

住所、お名前、電話番号などが変更になった際は、ご連絡ください。また、図書館からの連絡を電話からメールに変更することも可能ですので、ご希望の方はご連絡ください。

ブックスタートをご存じですか？～お子さんに絵本をプレゼントしています～

絵本を介した親子のふれあいや本に親しむきっかけづくりとしていただくため、絵本を開く楽しい「体験」と「絵本」をプレゼントするブックスタートとブックスタートプラスを実施しています。ご家庭で読書を楽しむきっかけ作りとしてご利用ください。

ブックスタートでは、4か月健診の際にボランティアによる読み聞かせと絵本を2冊プレゼントします。

▶ブックスタートプラスでプレゼントされる絵本



図書館ボランティア募集中です

絵本の読み聞かせや図書館の活動をお手伝いして下さる方を募集しています。興味のある方は図書館職員に直接又はお電話でお伝えください。

(活動例)

- ・図書館イベントの手伝い
- ・赤ちゃんへの絵本の読み聞かせ
- ・学校での絵本読み聞かせ



ブックスタートプラスでは、3歳6か月健診の際に引換券を配付し、図書館などで絵本との引換えを行っています。まだ、引換えがお済みでない方は、お近くの受取場所で絵本をお受け取りください。

●ブックスタートプラス対象者

令和7年度に3歳6ヶ月健診を受診された令和3年9月から令和4年8月生まれのお子さん

●受取場所

図書館、各公民館（五箇・都万・布施）中出張所

●次の絵本から1冊お選びいただけます。

- 『おおきななな』
- 『きよだいなきよだいな』
- 『しょうぼうじどうしゃじぶた』
- 『どろだんご』 『わたしのワンピース』



▲北小学校児童の皆さん



▲「隠岐の島歌」の合唱の様子



▲毎年恒例「きたっこ太鼓」のオープニングの様子

来場者からは「全員が主役でよかった。心が洗われた」「また来年も来ます」などと温かい感想が寄せられました。

発表会の最後には、地域の方との体験活動を通して交流を深めたふると教育の様子を映像で紹介しながら、町民歌「隠岐の島歌」を歌い、締めくくりました。

5・6年生は、隠岐の伝統文化「蓮華会舞」「西村神楽」「武良祭」について調べ、伝統文化を守っていくために自分ができることを発表しました。

1・2年生は読劇「お手紙」に挑戦しました。長い台詞を大きな声で堂々と伝えました。



きたっこ発表会

北小学校
学んだことを伝えよう

隠岐の島町教育委員会事務局
電話2,2206（代表）



きたっこ発表会が、北小学校で令和7年11月12日（水）に開催されました。

隠岐水産高校「課題研究」実践発表会



隠岐水産高校生徒による「課題研究」実践発表会が、隠岐島文化会館で1月16日（金）に行われました。

平成27年度から行われている本発表会は、生徒が自ら課題を決め、水産高校ならではの、特色ある研究成果が発表されています。

今年度は、「サバ缶製作時に余る尾を利用したラーメンの開発・販売」、「鉛製のオリジナルジグの製作・市販のジグとの比較」、

「水中ロボットの制作」など実践的で創意工夫に富んだ取組が紹介されました。

海洋生産科資源生産コースの4名は、アクアポニックス（魚介類の養殖と水耕栽培を組み合わせたシステム）をテーマに研究を進めました。

本町に生息するテナガエビに着目し、テナガエビの養殖とリーフレタス、かき菜の栽培に挑戦し、その成果を丁寧にとりまとめ、探究心と実践力が光る発表となりました。



▲発表会の様子

未来を創る林業。 就業者募集中

MATSUE STATION

お問合せ先 隠岐島後森林組合 ☎08512-2-0493

お魚センター
フィッシャーマンズワーフ隠岐

魚介類全国発送 **貸切歓送別会**

西郷巻も鯛のお魚 漁港直送!

結婚パーティ 法事、各種会合 予約賜ります

【1F ショッピング】
お問合せ 2-6600

【2F レストラン】
レストラン予約 090-8995-8725

https://www.oki-suehiro.com

産業廃棄物処分業・産業廃棄物収集運搬業

株式会社クリーン

産業廃棄物はおまかせください

廃船・家屋解体・漁具・農具の処分等 無料お見積もりいたします。
お気軽にお問い合わせください。

電話：08512-6-2111 FAX：6-2112
営業：8：30～最終受付16：30 月から金

ホームページはこちらから <https://clean-oki.com>

秋送迎会、顔合わせ、法事 予約賜ります

（肴料亭）末広

フィッシャーマンズワーフ隠岐

https://www.oki-suehiro.com/

参加者募集中

みんなの食堂

隠岐の島町婦人会 ども食堂活動

子どもおとなも 一緒に楽しくお昼ごはんを 食べましょう!!
食後は自由にあそぼ～♪

ジャガイモなど食材のご寄贈をいただきました 大切に使用させていただきます 心より御礼申し上げます

2025年度の開催予定
2/28(土) 3/28(土)

参加申込先
隠岐の島町婦人会 申込専用
070-4029-0370

図書、折紙、けん玉、楽器などの遊び道具があります

隠岐島文化会館
11:30～13:30

【勤務先】
隠岐の島町または、西ノ島町の事業所へ勤務

発電所・変電所のメンテナンスに興味のある方を募集しています!!

Energia 中電プラント株式会社
https://www.chuden-plant.co.jp

CPC CHUDEN PLANT COLTY

まずはお気軽に連絡ください。

中電プラント株式会社
人事担当：久保田
電話 080-5062-6508
メール e59253@cpc.gr.energia.co.jp

おくやみ

清川 耕造	富松 元春	田中 章子	井川 省三	佐々木 利美	松田 トヨ子	奥森 カズ子	齋藤 文子	藤野 常夫	佐々木 安幸	安藤 恒子	原 ナヲ子
加茂 77歳	栄町 95歳	都万 87歳	都万 89歳	港町 86歳	加茂 99歳	那久 88歳	都万 94歳	北方 89歳	西田 79歳	栄町 96歳	加茂 95歳

※1月31日までの受付分(敬称略)

戸籍コーナー

（氏名）
（地区）
（保護者）

笠根 純平
村上 達郎
高宮 高宮 涉
高宮 佑菜
小路 高宮 涉
西町 笠根 純平
東郷 村上 達郎
西町 笠根 純平

情報 アラカルト

令和7年度統計調査功労者へ知事感謝状が伝達されました

長年にわたり統計調査員に従事されている長田安正さんに、島根県知事から感謝状が贈呈されました。おめでとうございます。

交通安全章緑十字金賞を受賞されました

多年にわたる交通安全推進の多大な功績により、谷村文男さんが警察庁長官と一般財団法人全日本交通安全協会会長連名で交通安全章緑十字金賞を受賞されました。おめでとうございます。

お詫びと訂正

広報隠岐の島2026年2月号に次のとおり誤りがありましたので、訂正します。

3ページ上段8行目

【誤】本年3月

【正】令和9年3月

広報おきのしま（dボタン放送）を終了します

テレビのデータ放送を用いた情報発信サービス「広報おきのしま」は、令和8年3月31日をもって終了します。今後はホームページ、防災行政無線、LINEなどによる情報発信に、より一層努めてまいります。

ご利用、ありがとうございました。

林野火災注意報・林野火災警報の運用を開始します

消防署では、近年多発する大規模な林野火災を踏まえ、林野火災の予防を目的に令和8年3月31日から「林野火災注意報・林野火災警報」の運用開始を予定しています。発令された場合は、防災行政無線、隠岐広域連合消防本部ホームページ、消防車での広報巡回等により周知します。

【林野火災注意報】
林野火災の予防上、注意を要する気象状況の時に発令します。発令時、屋外での火の使用は制限されます。（努力義務）

【林野火災警報】
林野火災注意報の発令に加え、強風注意報が発表となった時に発令します。発令時、屋外での火の使用制限に従わなければなりません。（罰則のある義務）

火の使用制限に従わない場合、30万円以下の罰金又は拘留が課されることがあります。

発令時は屋外での火の使用は控えましょう!

閩隠岐広域連合消防本部 ☎2-2307

団体活動のための小さな掛金大きな補償

スポーツ安全保険

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。

インターネットでかんたん加入
<https://www.sportsanzen.org>

隠岐の島町行事予定 3月

1日 日	はじめてのえほん 10:30~11:00(隠岐の島町図書館) 春季全国火災予防運動(3/7まで) 交通安全県民の日
2日 月	納付金時間外窓口 17:00~19:00(役場本庁舎町民ホール入口)
3日 火	
4日 水	
5日 木	
6日 金	省エネ・創エネ住宅(ZEH)講習会 14:00~16:00(役場本庁舎201会議室)
7日 土	
8日 日	はじめてのえほん 10:30~11:00(隠岐の島町図書館)
9日 月	
10日 火	納付金時間外窓口 17:00~19:00(役場本庁舎町民ホール入口)
11日 水	年金出張相談 13:00~16:00(役場本庁舎301会議室)
12日 木	年金出張相談 9:00~11:30(役場本庁舎301会議室) お知らせ便第434号発行
13日 金	
14日 土	よるとしよ 18:00~21:00(隠岐の島町図書館)
15日 日	竹島問題を考えるバスツアー 13:00~17:00(役場本庁舎町民ホール出発) 交通安全町民の日
16日 月	
17日 火	
18日 水	
19日 木	
20日 金	春分の日
21日 土	町指定無形民俗文化財 御客神社祭礼風流(御客神社) 9:30頃~
22日 日	はじめてのえほん 10:30~11:00(隠岐の島町図書館)
23日 月	
24日 火	
25日 水	
26日 木	広報「隠岐の島」4月号発行 お知らせ便第435号発行
27日 金	
28日 土	レコード鑑賞会 10:30~12:00(隠岐の島町図書館) みんなの食堂 11:30~13:30(隠岐島文化会館) としよかんキネマ 14:00~16:00(隠岐の島町図書館)
29日 日	はじめてのえほん 10:30~11:00(隠岐の島町図書館)
30日 月	
31日 火	納付金時間外窓口 17:00~19:00(役場本庁舎町民ホール入口)

Happy Birthday

3月 生まれのおともだち

1歳



古谷 律人くん(岬町)

1歳おめでとう!
今日も癒しをありがとね。

2歳



瀧下 真叶くん(港町)

2歳おめでとう!
元気に大きくなってね♡

2歳



野津 真城くん(中町)

いっぱい食べて笑って
元気に大きくなあれ♡

誕生月の
前々月の15日
締切

1~3歳になるお子様を募集しています!

「広報隠岐の島」に、お子様の写真を掲載しませんか?

「広報隠岐の島」にお子様の写真を掲載しませんか?
以下の項目を明記し、お申込みください。

- ①お子様の氏名(ふりがな)
- ②年齢
- ③性別
- ④住所
- ⑤保護者氏名
- ⑥電話番号
- ⑦メッセージ(20字以内)

■お申込み先

隠岐の島町役場総務課 広報広聴係
kouhou@town.okinoshima.shimane.jp



しまね
電子申請サービス
お申込み
二次元コード



人口と世帯数

令和8年2月1日現在
()は先月との比較

人口	12,759(-29)人
男	6,322(-14)人
女	6,437(-15)人
世帯数	6,776(-12)世帯

15歳未満人口 1,373人 《10.7%》
65歳以上人口 5,327人 《41.7%》
○増 転入 7 出生 4 その他 0
○減 転出 16 死亡 24 その他 0

▼今季は、雪が降っては積もり、溶けてはまた降る、という繰り返りでした。とりわけ、2月8日の大雪には驚かされ、「雪はもう十分だ」と思われた方も多いのではないのでしょうか。▼子供の頃は雪だるまを作り、雪合戦をし、寒さに負けず駆け回っていました。が、今は雪が降ると、家にこもりがちです。▼私は冬はこたつで暖まるのが好きで、一日中家にいても平気です。ストレッチや軽い筋トレをして、運動不足にならないように気を付けながら過ごしています。▼しかしながら、そろそろ外にも出かけ、暖かな陽気に包まれたいものです。今回の広報誌が発行するころには、少しは暖かくなり、春の訪れを感じられるといいですね。

(E-I)

編集後記